

朗V連ニュース

ポシエツト

No.137

発行日 平成28年10月6日
発行 兵庫県朗読ボランティア連絡会
神戸市中央区神若通5丁目3番26号
(中山記念会館内 神戸ライトセンター)

第30回兵庫県朗読ボランティア連絡会

30周年記念交流会のご案内

日時: 2016年11月9日(水)
13:00~16:00 (12:30 開場)

場所: ピフレ新長田(3F) ピフレホール
(地図は前回ポシエツト参照)

<プログラム>

第1部 30周年記念式典
朗V連の成長と共にある来賓を紹介
歴代朗V連代表幹事を紹介

第2部 山田烈子氏の朗読
ざくら
「柘榴の人」 山崎洋子作



第3部 グループ紹介(うちの自慢)
朗V連加盟の全グループに順番にご登壇頂き
それぞれご自分のグループを紹介していただきます

今秋の交流会にも多数のお申込をいただき、ありがとうございます。
皆様にお楽しみいただけますよう、只今準備を進めているところです。
ポシエツト137号と一緒にチケットもお届けします。
なお、当日券もございますので、ご利用ください。

山田烈子氏の朗読

ざくろ
『柘榴の人』 山崎洋子 作

牢獄に十年近くも幽閉されている女人(にょにん)。かつては大奥の女中たちを束ねていた大物。その女人の世話役として勤めることとなった盲人の藤七(とうしち)。石のように心を閉ざしている女人に、生々しい人としての血と息を取り戻してほしいと切望する藤七のとった行動とは。立場を超えて二人の間に育まれていった心の絆・・・・・・・・

山田烈子氏プロフィール



朗読歴 42 年。「山田朗読研究会」主宰。こうべ市民福祉大学・朗読ボランティア養成講座講師。1974 年朗読ボランティアとしてスタートし、国立視力障害者センターより依頼の「東洋医学書」を多数朗読し、入所生の社会復帰を支えた。並行して、兵庫県点字図書館にも所属し、小説、エッセー、広報など多種多様の書物を録音した。

1981 年講師活動を開始し、現在県下広域を精力的に駆け回り後進の指導に熱あふれ、厳しさと優しさを兼ね備えた卓越した指導力は他に類を見ない。1987 年「兵庫県朗読ボランティア連絡会」を創設し、13 年間代表幹事を務めた。

NHK 日本語センターの朗読方法を学び、その理論を通して、山田独自の感性による朗読の世界を確立する。各種イベントやライブに公演の依頼も多く、山田ファンで常に満席である。

長年に亘るボランティア育成の実績に対し、これまでに「兵庫県知事賞」「神戸市長賞」、国際ソロプチミスト神戸より「女性栄誉賞」、コープ神戸より「福祉賞・虹の賞」などを受賞している。1992 年朗読ボランティア講師養成のため、「山田朗読研究会」を設立。1993 年から「チャリティーコンサート」を主催し、10 年継続。兵庫県盲人福祉協会、兵庫県盲導犬協会の 2 団体へ寄付を続けた。シャンソン歌手歴 27 年。大小多数のステージに立ち好評を博す。

2011 年 11 月より神戸芸術センターにおいて「れつこ春・秋の朗読会」をスタートさせ、継続中。

らくらく デイジー

私達のグループは、「暮しの手帖」を読み続けて来年で30年になります。小説が聞きたいとの要望でデイジー化に取り組んで10年以上経ちました。シナノケンシからプレクストークの講習を受け、著作権問題にぶつかりながら、私はDR-1での録音に挑戦。自己校正では、上書き(音量・フレーズ編集)が難しく、パソコンで編集するなら初めからパソコンにしようと、苦戦しました。メンバーは最初からパソコンでがんばっています。当初はテープとCDの発送作業となり大変でした。加古川市では、3年前から、5グループで一枚のCD「ボイス・アイ」(約8~9時間)を作成し、月末に約50人に送っています。各グループの統一を図るために「デイジーを考える会」で2年間検討しました。ほほえみのメンバーは、広報と情報(暮しの手帖)に分かれて自宅で録音(全員オーディオテクニカを使用)。パソコンや録音環境が異なるので、口中音などのノイズを取るために「サウンドエンジン」で音量調整をしています。誰でも編集できるように、マニュアルを作り、聴きやすいデイジー作成に日々努力しています。

加古川市「ほほえみ」 長谷川和子

アイライトフェア2016

日 時 : 2016年10月23日(日) 13:00~16:30
場 所 : 神戸市立葺合文化センター 大ホール(神戸市中央区旗塚通4-4-1)
参加費 : 無 料

内 容

☆ ミニコンサート(リコーダー)

☆ 医療講演

・演題 「ロービジョン最近の話題」

講師 山縣眼科医院 院長 やまがたよしたか 山縣祥隆 氏

・演題 「国立吉備高原職業リハビリテーションセンターの紹介」

講師 国立吉備高原職業リハビリテーションセンター上席職業訓練指導員
おおうちともえ 大内朋恵 氏

☆ パネルディスカッション

「中途視覚障害による離職を考える」

…… 視覚障害になっても働けるためのリハビリテーションとは ……

問い合わせ先 : 神戸アイライト協会 電話 : 078-252-1912

《耳よい情報》

☆ NHKが 18年振りに日本語発音アクセント辞典を大改定
日本語の発音・アクセントを学ぶ人にとってのお役立ち『新辞典』
定価:本体 5,000円(+税)

☆ ただ今、30周年記念誌を作成中です。交流会で皆様にお渡しします。



ポシエットがインターネットで見られます！



ポシエットが神戸ライトセンターのホームページに掲載されています。
カラーで掲載されていてとても読みやすいですよ！

神戸ライトセンターのホームページ(<http://www.klc.jp.org>)を開き、所属団体の項目から「兵庫県朗読ボランティア連絡会」をクリックしてご覧ください

朗V連へのお問合せ、ご意見ご要望がございましたら下記担当幹事までお知らせください

ブロック	地 区	氏 名
A	東部・北部地区	鈴木 由子 (篠山市 山うぐいす)
B	神戸・明石地区	大永 親子 (明石市 明朗会)
C	淡路地区	吉住 ミチエ (グリーンポエム)
D	東播地区	山本文子 (加西市 かしの実G)
E	西播地区	玉田 礼子 (たつの市 せせらぎ)

『ポシエット』では各グループの活動などを紹介しています。どうぞ原稿をお寄せ下さい。
その他、耳寄りな情報やご意見、ご希望なんでも結構です！



編集後記

- ☆ 何事も実態というのは、やってみて初めてわかるもの。小池百合子のように。(ふ)
- ☆ あぜ道に咲き乱れる彼岸花の紅い帯を見ると、『ごんぎつね』のお話を思い出しました。(た)